

社会福祉法人による地域共生社会西北モデル強化事業

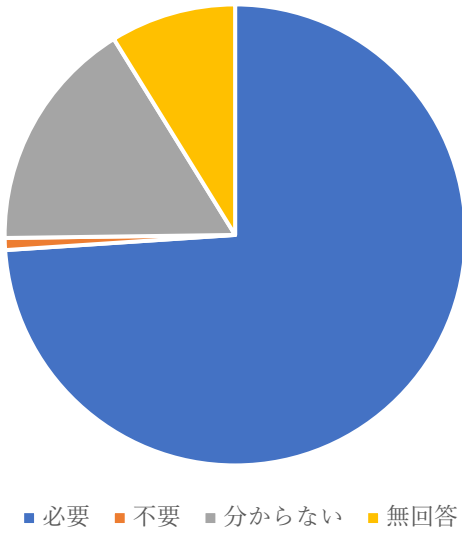
つがる市社会福祉法人等連絡協議会 地域貢献活動実証結果報告書

《地域貢献活動モデル実証事業》

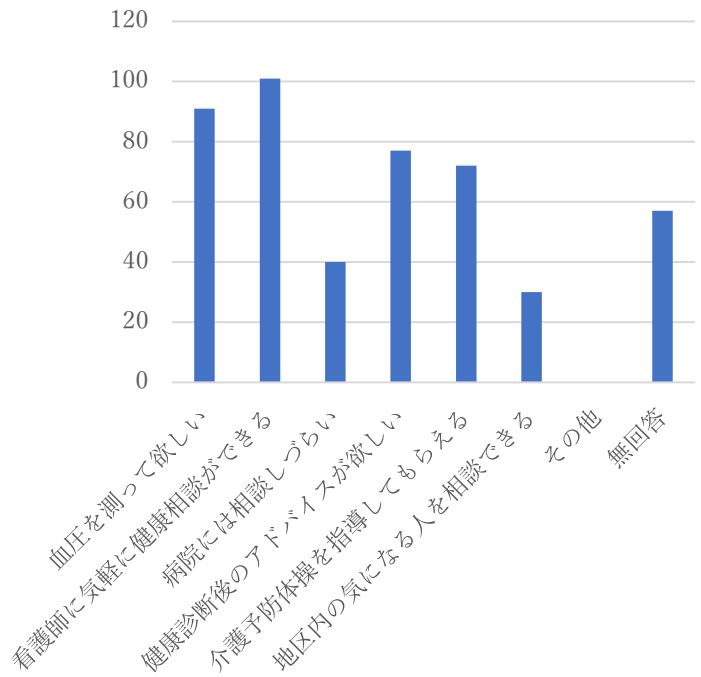
1. 地域ナース
2. 子ども食堂・多世代交流事業
3. 認知症カフェ
4. 困りごと相談窓口

地域貢献活動の概要	
事業名	地域ナース
目的	・地域の中で、日常的に住民と接することにより、普段から健康意識を高めるアプローチや、病気の早期発見、保健・医療・福祉、行政機関への橋渡しを行い、地域住民へ寄り添った身近な支援を行い、みんなでみんなの健康を応援できる地域を目指す。
活動内容	・各地区の住民の集う場（温泉施設・サロン・行事など）へ出向き、健康意識を高める相談活動や介護予防・認知症予防活動を実施。 ・研修会 「ご近助見守りさん」養成講座 参加 ・活動の中で、必要に応じて専門の相談機関(行政、地域包括支援センター等)へ繋ぐ。
月 日	別紙1参照
場 所	別紙1参照
参加人数	別紙1参照
費用	・巡回訪問時の報酬（活動費） ・地域ナース活動用物品(血圧計等)
成果	・各地区を巡回し、地域住民に寄り添いながら健康相談等に医療職の視点で対応することで、身近な健康支援活動やフレイル予防対策の機会となった。 ・イベント等での相談活動とおし、サロン等に参加していない地域住民とも接する機会が増え、地域ナースの認知度も高くなった。
課題	・活動資金（令和7年度は、つがる市より、介護予防普及啓発事業の受託を受け、地域ナース活動を継続することが可能となったが、次年度以降については未定） ・アンケート調査により、地域住民が何を求めているか聞き取ることができたため、その意向に沿える活動ができるよう関係者間で情報共有していく。
活動検証 調査結果	地域貢献活動(モデル実証)事業に関するアンケート調査 回答：238人 質問 地域ナース活動の取り組みは、地域にとって必要だと思いますか。 ・必要 74% ・不要 1% ・分からない 16% ・無回答 9%
改善策・ 地域連携 方策	・アンケート調査により、看護師等に気軽に健康相談ができ、血圧測定や、健診後の助言を受けたい等の意向が多くみられた。地域のサロン活動やイベントへ参加し、地域ナースの周知を図り、つがる市の介護予防活動の一翼を担っていく。
効果	つがる市内各地区を巡回し、地域に入っていくことでアプローチ的な効果もあり、地域住民の小さな変化等にも気づき、疾病予防やその早期発見につなぐことができている。また、課題などがあるにも関わらず見逃されがちな世帯やSOSを自ら出すことができない方、閉じこもりがちな高齢者等へのアプローチも期待できる。

地域ナース活動の取り組みは、地域にとって必要だと思われますか。



必要と答えた理由を教えてください。



別紙1

令和4年度つがる市地域ナース 活動実績

	年月日	場所	活動者	行事名	活動内容等
活 動 状 況	3月3日	稲垣地区	小笠原	稲垣地区千年シルバーサロン	血圧測定、健康相談
	3月8日	稲垣地区	小笠原	稲垣地区ふれあい教室	血圧測定、健康相談 健康体操
	3月13日	稲垣地区	小笠原	稲垣地区ふれあい教室	血圧測定、健康相談 健康体操
	3月16日	稲垣地区	小笠原	稲垣地区沼崎シルバーサロン	血圧測定、健康相談

令和5年度つがる市地域ナース 活動実績

	年月日	場所	活動者	対象者数	行事名	活動内容等
活 動 状 況	5月23日	車力地区	齋藤	7名	車力地区健康サロン	血圧測定、健康相談
	5月31日	柏地区	齋藤	20名	柏地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	6月21日	森田地区	齋藤	20名	漆館サロン	血圧測定、健康相談
	9月20日	森田地区	チャ	15名	漆館サロン	血圧測定、健康相談
	9月25日	柏地区	チャ	15名	柏地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	9月26日	木造地区	工藤	110名	健やかスポーツ大会	血圧測定、健康相談
	9月29日	稲垣地区	工藤	17名	稲垣地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	10月11日	木造地区	工藤	7名	あじさいサロン	血圧測定、健康相談
	10月23日	柏地区	チャ	14名	柏地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	10月25日	稲垣地区	工藤	21名	稲垣地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	11月6日	木造地区	工藤	6名	あじさいサロン	血圧測定、健康相談
	11月13日	森田地区	チャ	23名	漆館サロン	血圧測定、健康相談
	11月15日	稲垣地区	工藤	18名	稲垣地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	11月21日	車力地区	齋藤	4名	車力地区健康サロン	血圧測定、健康相談
	11月24日	柏地区	工藤	10名	かしわオレンジカフェ	血圧測定、健康相談
	11月27日	柏地区	チャ	17名	柏地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	11月29日	柏地区	齋藤	6名	在宅介護者リフレッシュ交流会	血圧測定、健康相談
	11月30日	森田地区	工藤	14名	漆館サロン	血圧測定、健康相談
12月11日	木造地区	工藤	13名	ほほえみの会(サロン)	血圧測定、健康相談	
12月18日	稲垣地区	工藤	13名	稲垣地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談	

	年月日	場所	活動者	対象者数	行事名	活動内容等
活 動 状 況	12月20日	柏地区	チャ	15名	かしわオレンジカフェ	血圧測定、健康相談
	1月11日	木造地区	工藤	11名	ほほえみの会(サロン)	血圧測定、健康相談
	1月17日	稲垣地区	工藤	13名	稲垣地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	1月17日	森田地区	チャ	14名	漆館サロン	血圧測定、健康相談
	1月22日	柏地区	チャ	16名	柏地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	1月26日	柏地区	工藤	15名	かしわオレンジカフェ	血圧測定、健康相談
	2月9日	木造地区	工藤	9名	ほほえみの会(サロン)	血圧測定、健康相談
	2月19日	稲垣地区	工藤	15名	稲垣地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	2月21日	車力地区	齋藤	21名	清水地区座談会	血圧測定、健康相談
	2月21日	柏地区	チャ	15名	柏地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	2月27日	木造地区	チャ	20名	館岡地区サロン	血圧測定、健康相談
	2月28日	柏地区	工藤	29名	かしわオレンジカフェ	血圧測定、健康相談
	3月5日	木造地区	工藤	12名	出野里地区サロン	血圧測定、健康相談
	3月7日	車力地区	齋藤	175名	高齢者芸能大会	血圧測定、健康相談
	3月11日	車力地区	齋藤	29名	かっちゃんくの会	血圧測定、健康相談
	3月12日	木造地区	チャ	17名	館岡地区サロン	血圧測定、健康相談
	3月18日	稲垣地区	工藤	11名	稲垣地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	3月18日	柏地区	チャ	16名	柏地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	3月22日	柏地区	工藤	28名	かしわオレンジカフェ	血圧測定、健康相談

令和6年度つがる市地域ナース 活動実績

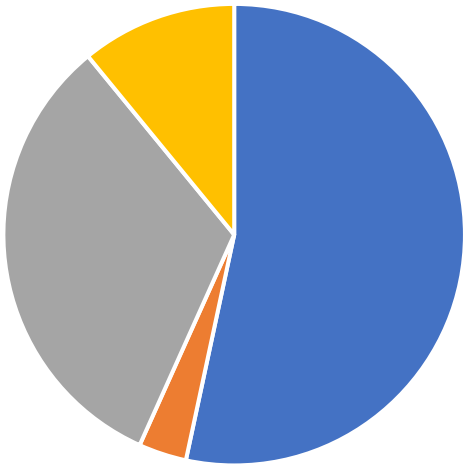
	年月日	場所	活動者	対象者数	行事名	活動内容等
活 動 状 況	4月19日	稲垣地区	工藤	23名	稲垣地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	4月22日	柏地区	チャ	10名	柏地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	4月26日	柏地区	工藤	20名	かしわオレンジカフェ	血圧測定、健康相談
	5月12日	木造地区	チャ	17名	上町サロン	血圧測定、健康相談
	5月20日	柏地区	チャ	13名	柏地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	5月22日	稲垣地区	工藤	19名	稲垣地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	5月31日	柏地区	工藤	12名	かしわオレンジカフェ	血圧測定、健康相談

	年月日	場所	活動者	対象者数	行事名	活動内容等
活 動 状 況	6月10日	木造地区	チャ	14名	上町サロン	血圧測定、健康相談、 ときめき体操
	6月19日	稲垣地区	工藤	27名	稲垣地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	6月21日	車力地区	齋藤	17名	金さん長屋サロン	血圧測定、健康相談
	6月21日	柏地区	チャ	17名	柏地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談、 水分補給声掛け
	6月26日	森田地区	工藤	14名	漆館サロン	血圧測定、健康相談
	6月28日	柏地区	成田	26名	かしわオレンジカフェ	血圧測定、健康相談
	7月17日	稲垣地区	工藤	16名	稲垣地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	7月22日	柏地区	チャ	11名	柏地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	7月22日	木造地区	工藤	17名	上町サロン	血圧測定、健康相談
	7月26日	柏地区	成田	18名	かしわオレンジカフェ	血圧測定、健康相談
	8月7日	木造地区	工藤	26名	木造地区ミニ湯治	血圧測定、健康相談
	8月8日	木造地区	工藤	16名	木造地区ミニ湯治	血圧測定、健康相談
	8月9日	木造地区	工藤	22名	木造地区ミニ湯治	血圧測定、健康相談
	8月23日	柏地区	チャ	13名	柏地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	8月27日	木造地区	工藤	160名	老人クラブ健やかスポーツ大会	軽体操、 水分補給声掛け
	8月28日	稲垣地区	工藤	18名	稲垣地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	8月30日	柏地区	成田	17名	かしわオレンジカフェ	血圧測定、健康相談
	9月18日	稲垣地区	工藤	24名	稲垣地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	9月27日	森田地区	齋藤	10名	もりたdeつながるカフェ	血圧測定、健康相談、 認知症予防体操
	9月27日	柏地区	成田	4名	かしわオレンジカフェ	血圧測定、健康相談
	10月25日	柏地区	成田	5名	かしわオレンジカフェ	血圧測定、健康相談
	10月30日	稲垣地区	工藤	20名	稲垣地区高齢者無料入浴	血圧測定、健康相談
	11月2日	木造地区	チャ	6名	つがる市社会福祉大会	血圧測定、健康相談
	11月2日	木造地区	成田	7名	つがる市社会福祉大会	血圧測定、健康相談
	11月21日	柏地区	齋藤	4名	在宅介護者リフレッシュ交流会	血圧測定、健康相談
	11月25日	森田地区	工藤	7名	ひまわりサロン	血圧測定、健康相談 健診結果についての 保健指導
	11月27日	森田地区	工藤	10名	漆館サロン	血圧測定、健康相談
11月29日	柏地区	成田	6名	かしわオレンジカフェ	血圧測定、健康相談	

地域貢献活動の概要	
事業名	子ども食堂・多世代交流事業(子ども食堂)
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの居場所作り。 ・親子の繋がり。 ・みんなで一緒に食事を食べる機会を設ける（食事を大勢で食べる日常、郷土料理の味を子供の頃から親しめる機会）。 ・子どもの様子を観察でき、変化に気付ける。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者と共に、レクリエーションの実施。 コマ回しでは、高齢者が子どもたちに、紐の巻き方、コマの回し方を教えるなどして、一緒になって楽しんでいるところが見られた。 子どもと高齢者が一緒にあやとりをして楽しんでいた。 ・地元の食材を使用した料理を食べ、高齢者からデザートを子どもたちがもらい喜ぶ姿も見られた。 ・子どもたちが自分の好きな食べ物を教える等、会話も弾んだ食事会であった。 ・帰る際も、みんなで握手をして帰って行った。
月 日	令和5年7月30日(日) 10:00~14:00
場 所	ひなた児童会館
参加人数	30名
費用	・ボランティア行事用保険
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと高齢者との交流が図れた。(多世代間の交流) ・親同士のつながりができた。 ・地域とのつながりができた。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・資源の確保（スタッフ・食材・会場・資金など） ・食材の確保と食材の保管場所が無い ・必要な人が情報をつかめない（必要な人に情報が届いていない） ・調理場所の大きさ→調理数、人数の検討。 ・受け入れ人数・地域（会場の人数に制限あり。子ども食堂のない地域が多い） ・地域の理解（貧困のイメージが強い？周知方法の検討）
改善策・地域連携方策	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や学校等へボランティアを依頼し、事業にかかわる人材を増やしていく。 ・食材については、地域の農家や団体等への協力を要請していく。
その他	年3回（令和5年11月、6年1月）の開催を予定していたが、感染症流行により中止。

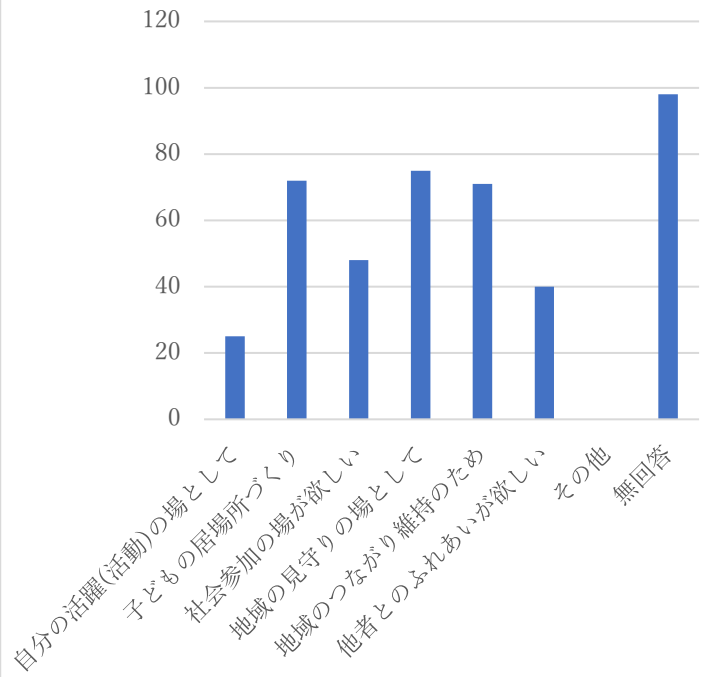
地域貢献活動の概要	
事業名	子ども食堂・多世代交流事業(多世代交流事業)
目的	・地域の社会福祉法人が連携し、子どもから高齢者までの地域住民が、「もちつき」「伝承あそび」等とおして楽しい時間を共有し、多世代間の交流を深め、地域貢献を目指す。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・園児によるお遊戯。 元気にお遊戯をする園児たちを見て笑顔があふれる。 園児から高齢者に近寄っていく場面がみられた。 一緒にじゃんけんゲームも開催。 ・園児と高齢者と一緒にもちつき。 年長組の園児は地域の高齢者とともに、臼と杵で餅をつく。 ・参加者みんなで食事会 つきたてのお餅とそうめん、おにぎり、漬物を食べながらの交流会
月 日	令和6年11月26日(火) 9:00~12:00
場 所	社会福祉法人豊稲会 しげた保育園
参加人数	56名
費用	・ボランティア行事用保険、食材料の一部
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと高齢者との交流が図れた。(多世代間の交流) ・地域とのつながりができた。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・資源の確保(食材・資金など) ・開催日の調整 ・受け入れ人数、地域(会場の人数に制限あり)
活動検証 調査結果	<p>地域貢献活動(モデル実証)事業に関するアンケート調査 回答:238人</p> <p>質問 子ども食堂や多世代交流事業は、地域にとって必要だと思われますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要 53% ・不要 3% ・分からない 32% ・無回答 11% ・子どもが少なくなっているのに、必要かどうか分からない。
改善策・ 地域連携 方策	<ul style="list-style-type: none"> ・食材については、地域の農家や団体等への協力を要請していく ・共催社会福祉法人からの声掛けやポスター等で地域住民へ周知を図る
効果	新型コロナウイルスの蔓延により、多世代間交流等の催しが減少し、アンケート調査からも、地域に子どもが少なくなっている現状から、子どもとの触れ合う機会を望んでいる高齢者が多くみられた。地域の社会福祉法人や他の団体等が連携し、今後もこれらの交流事業が継続でき、更に他地区へも広がっていくことで、地域が元気になっていく効果も期待できる。

子ども食堂や多世代交流は、地域にとって必要だと思われますか。



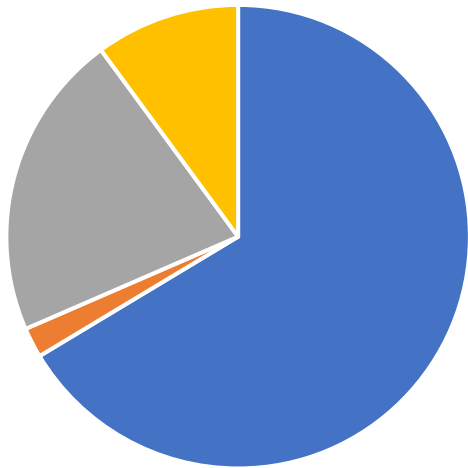
■ 必要 ■ 不要 ■ 分からない ■ 無回答

必要と答えた理由を教えてください。



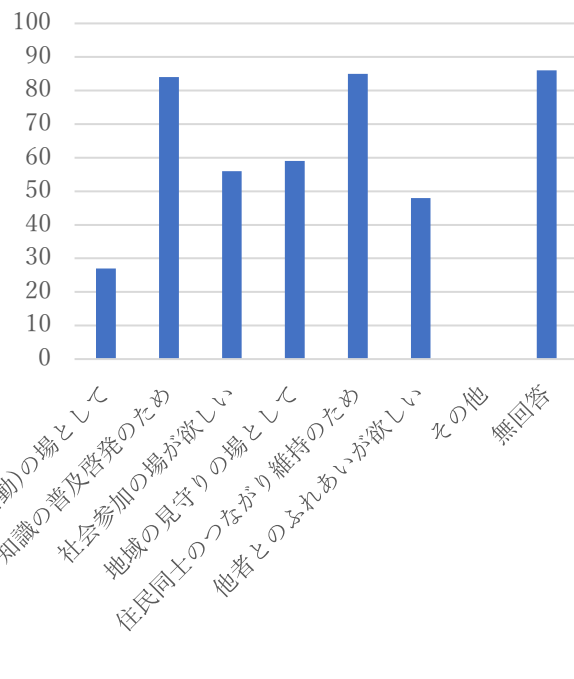
地域貢献活動の概要	
事業名	認知症カフェ(もりた de つながるカフェ)
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症予防 ・認知症の普及啓発 ・地域住民の居場所づくり ・多世代間の交流をとおして、地域共生社会の実現を図る
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・森田地区の社会福祉法人による認知症予防体操 ・森田養護学校生徒による「喫茶それいゆ」の開店 ・もりた保育園園児によるお遊戯・交流
月 日	令和6年9月27日(火) 10:30~12:00 令和6年12月17日(火) 10:30~12:00 令和7年2月21日(火) 10:30~12:00
場 所	森田高齢農業者生きがいセンター
参加人数	高齢者、地域住民、森田養護学校高等部(喫茶それいゆ)、もりた保育園園児、森田地区の社会福祉法人
費 用	・ボランティア行事用保険、カフェ飲料、お菓子、生徒・園児謝礼品
成 果	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症を理解するきっかけとなった。 ・事業をとおし、森田地区の多くの世代が交流できる機会となった ・森田地区の社会福祉法人が協力し、地域貢献活動ができた。
課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・財源の確保(令和7年度は、つがる市より、認知症カフェ事業の受託を受け、活動を継続することが可能となったが、次年度以降については未定) ・活動内容のマンネリ化 ・講師
活動検証 調査結果	地域貢献活動(モデル実証)事業に関するアンケート調査 回答:238人 質問 認知症カフェの活動は、地域にとって必要だと思いますか。 <ul style="list-style-type: none"> ・必要 66% ・不要 2% ・分からない 21% ・無回答 10%
改善策・ 地域連携 方策	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容については、今後も地区内の社会福祉法人と相談し、地域包括支援センターや他の専門機関等からの助言を受けながら検討していく。 ・認知症の正しい理解や普及啓発のために、認知症サポーター養成講座等の実施も検討していく。
効 果	現在、様々な形で集まり交流できる場が、つがる市内でも増えてきている。今後も認知症カフェを継続し住民同士のつながる場が、つがる市内全域に広がっていくことで、住み慣れた地域でその人らしく安心して生活を送れる地域になることが期待できる。

認知症カフェの活動は、地域にとって必要だと思われますか。



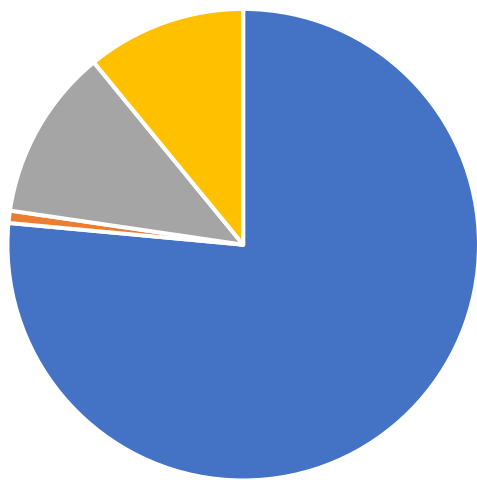
■ 必要 ■ 不要 ■ 分からない ■ 無回答

必要と答えた理由を教えてください。



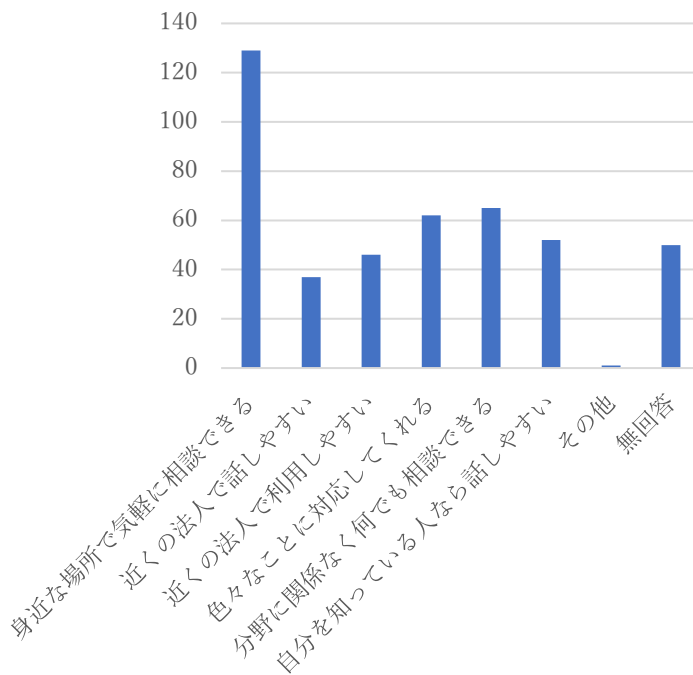
地域貢献活動の概要	
事業名	困りごと相談窓口
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の困りごとを身近な窓口で受け、対応する。 ・市内の社会福祉法人間連携し、関係構築を図る。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・つがる市内11の社会福祉法人に相談窓口を設置。 ・ポスターを掲示し、社会福祉法人において身近な相談窓口として、分野を問わず困りごとを気軽に相談できる体制を整備。 ・相談の内容により自法人での対応が難しい場合は、他の社会福祉法人と連携し、解決に向けた対応をしていく。
月 日	常設
場 所	各社会福祉法人窓口
参加人数	45件
費 用	広報用ポスター及びチラシ作成費用、新聞折り込み費用
成 果	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、相談件数が増えている。住民に認知されてきた結果であると考える。
課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・相談件数は年々多くなっている。今後も身近で気軽に相談できるよう、工夫が必要と思われる。 ・相談内容の複雑・多様化。
活動検証 調査結果	<p>地域貢献活動(モデル実証)事業に関するアンケート調査 回答：238人</p> <p>質問 困りごと相談窓口の活動は、地域にとって必要だと思われますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要 76% ・不要 1% ・分からない 12% ・無回答 11%
改善策・ 地域連携 方策	<ul style="list-style-type: none"> ・地域より、困りごとの相談場所としての認知はされてきている。 ・相談内容の複雑化には、他法人や他機関とも協力し、今後も対応していく。
効 果	<ul style="list-style-type: none"> ・つがる市内の社会福祉法人が窓口になることで、気軽に身近な相談窓口となることができた。 ・他の社会福祉法人と一緒に問題を解決できる協力体制がとれた。 ・困りごとは、地域の問題になっていくことが考えられることから、今後も地域の身近な困りごと相談窓口として、効果的である。

困りごと相談窓口の活動は、地域にとって必要だと思われますか。



■ 必要 ■ 不要 ■ 分からない ■ 無回答

必要と答えた理由を教えてください。



R5年度										
相談件数	26件									
相談内容	生活困窮、家庭問題、金銭トラブル、人権問題、詐欺等									
繋いだ機関	警察署、行政相談、法律相談、司法書士、保健師等									
R5度 相談内容	生活困窮	金銭 トラブル	除雪	詐欺	家庭問題	地区整備	事件	移手段	故障	
件数	3件	4件	3件	4件	3件	3件	2件	2件	2件	26件
R6年度										
	4・5月	6・7月	8・9月	10・11月	12・1月	2・3月	合計			
相談件数	8件	9件	8件	4件	9件	7件	45件			
相談内容	生活困窮、家庭問題、金銭トラブル、人権問題、詐欺、除雪、生活不安等									
繋いだ機関	警察署、行政相談、法律相談、司法書士、保健師、シルバー人材センター等									
R6度 相談内容	生活困窮	金銭 トラブル	除雪	詐欺	家庭問題	地区整備	事件	移手段	故障	健康
件数	4件	2件	10件	0件	4件	2件	4件	4件	1件	1件
相談内容	お願い	近所 トラブル	ゴミ出し	生活不安	法律相談					
件数	3件	3件	2件	3件	2件					45件
3月中旬時点の集計										

報告者	
事業所	事務局：つがる市社会福祉協議会
担当者	神 拓児